



2023年6月1日

会 社 名 株 式 会 社 シ イ エ ヌ エ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 関 根 政 英
(コード番号：4076 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 小 野 間 治 彦
(TEL 03-5791-1001)

CNSグループのマテリアリティ（重要課題）特定のお知らせ

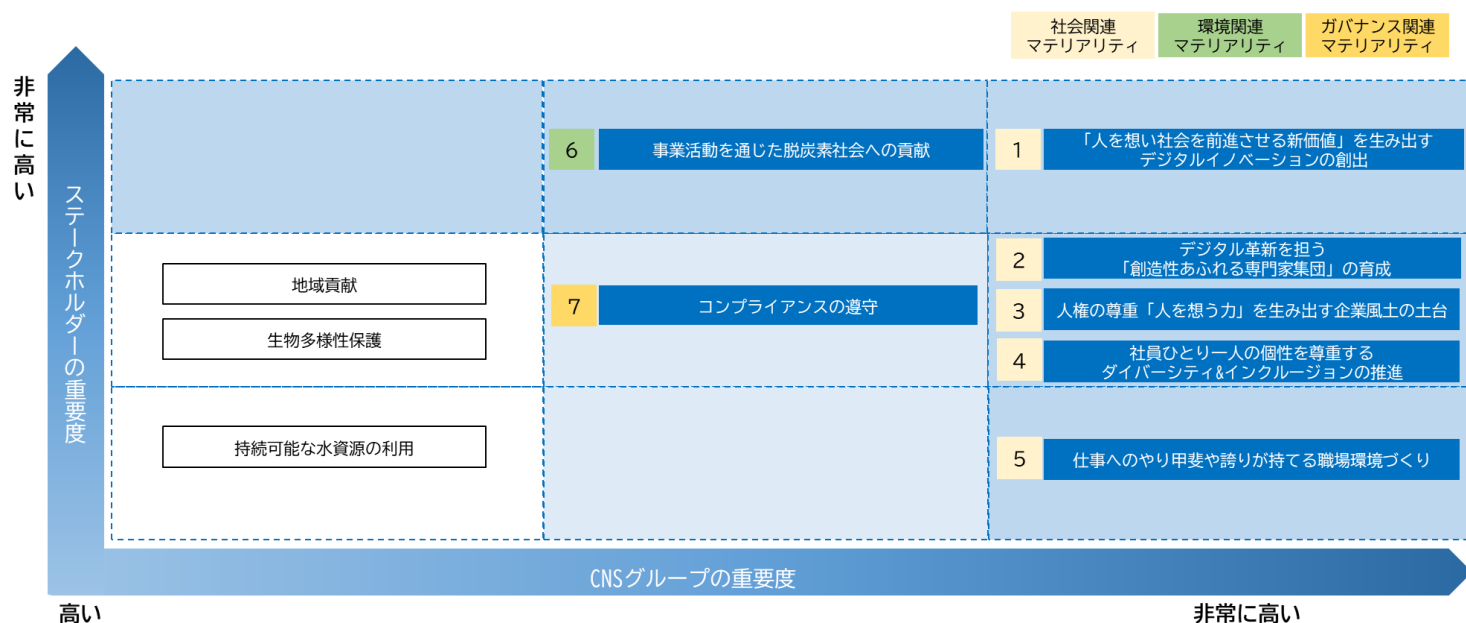
当社グループは、このたび、持続的な成長と中長期的な企業価値（経済価値＋社会価値）向上を目指すうえで重要な課題、また、ステークホルダーにとっても関心度の高い課題を総合的に評価し、優先的に取り組むべきテーマとして、以下の7つのマテリアリティを特定いたしました。サステナビリティの取り組みをさらに強化し、社会課題解決に向けた実効性のある経営、事業活動を行ってまいります。

■ 当社グループのマテリアリティ

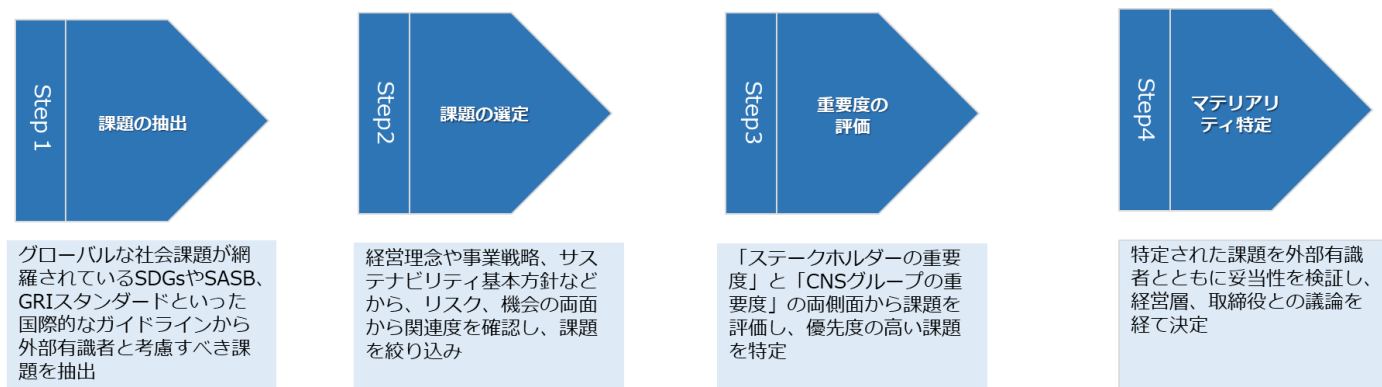
分類	マテリアリティ	特定された課題	主な取り組み	SDGsとの関係性
社会	1. 「人を想い社会を前進させる新価値」を生み出すデジタルイノベーションの創出	・ お客様や社会が発展するソリューションの提供 ・ お客様のビジネス変革の推進 ・ シイエヌエスファンの拡大	・ 社会課題をテーマとした未来のサービスの企画提案 ・ DX推進のためのパートナー企業アライアンス拡大、協業 ・ 最新のIT技術の活用 ・ 潜在顧客へのブランディング活動 ・ 顧客満足度調査	
	2. デジタル確認を担う「創造性あふれる専門家集団」の育成	・ 先端技術力＋提案・行動力のあるデジタル人財育成 ・ 優秀な人財の獲得 ・ イノベーション創出の土台づくり	・ 積極的な新卒採用と早期育成 ・ ビジネスパートナーとの育成に関連する協業（全） ・ 全社参加のDXワークショップ ・ 自己啓発補助と資格一時金の支給	
	3. 人権の尊重「人を想う力」を生み出す企業風土の土台	・ 人権重点テーマの遵守 ・ 人権を尊重したサプライチェーンの構築	・ 人権に関する勉強会開催 ・ 人権DD実施と分析 ・ サステナビリティ委員会の立ち上げ ・ 是正・救済と苦情処理メカニズムの整備	
	4. 社員ひとり一人の個性を尊重するダイバーシティ＆インクルージョンの推進	・ 多様性のある人財確保 ・ 多様な価値観の尊重	・ 障害者雇用の推進拡大 ・ 女性管理職の拡充 ・ 公平・公正な評価制度改善	

	5. 仕事へのやり甲斐や誇りが持てる職場環境づくり	・働き方改革 ・健康経営	・フルテレワーク環境の構築 ・従業員の健康推進 ・MVVや行動指針の定着 ・ストレスチェックの実施	 
環境	6. 事業活動を通じた脱炭素社会への貢献	・地球環境保全 ・気候変動対策 ・循環型経済の構築 ・持続可能なエネルギー利用の推進	・CO2排出量の見える化 (Scope1.2.3) ・排出量の中期目標の設定および削減活動の推進 ・社員、サプライチェーン対象にした環境に関する啓蒙活動 ・サプライチェーン全体における環境配慮	  
ガバナンス	7. コンプライアンスの遵守	・ガバナンス強化、体制の構築 ・サプライチェーンを通じた各種法令の遵守 ・情報セキュリティの遵守	・コンプライアンス研修の実施 ・情報セキュリティ研修の実施 ・コーポレートガバナンスの充実	 

当社が特定したマテリアリティのマトリックス



■ マテリアリティ特定のプロセス



■ サステナビリティ経営の実現

シイエヌエスグループ全体の持続的な成長と中長期的な企業価値（経済価値＋社会価値）向上を目指して、社会課題やニーズを捉え、これらの課題解決を起点としたビジネスの創出ができるアウトサイドインのビジネスアプローチを実現する企業グループへ成長してまいります。



■ サステナビリティ基本方針

企業理念及び経営ビジョンに基づき、お客様とともに社会課題を解決し、安全・安心・便利で豊かな社会づくりに貢献していく姿勢として「Creating New value for Sustainable～持続可能な新しい価値の創造～」を掲げています。

社会課題の解決を起点にした社会的な企業価値向上へ



Creating New value for Sustainable
～ 持続可能な新しい価値の創造 ～